

SBSラジオ「幸せのカタチ」

日本放送文化大賞準GP

都内で表彰

民放連は7日、第13回日本放送文化大賞を
発表し、ラジオ番組部
門の準グランプリに静
岡放送の「SBSラジ
オギャラリー 幸せの
カタチ—本当の親子
本物の親子」(5月放
送)を選んだ。静岡放
送のラジオ番組の受賞
は初めて。

番組は、養育が困難
な子供を受け入れて育

てる里親に焦点を当
て、苦悩や深い愛情を
通じて親子関係や家族
の絆を見つめた。静岡
放送の原田亜弥子アナ
ウンサーが、社会的養
護が必要な子供の里親
への委託率が全国一高
い静岡市の里親8人と
会い、NPO法人静岡
市里親家庭支援センタ
ーなども訪れて取材を
掘り下げた。

原田さんは番組の企
画、取材、ナレーショ
ンを担当。審査では、
制度の実情や親子の本
質についてリスナーの
心に深く問い掛けた点
が高く評価された。

都内で行われた表彰
式で原田さんは「映像
のないラジオだからこ
そ、里親の皆さんが寄
り添って話してくれ
た」と取材に応じた里
親に感謝した。

式では、日本民間放
送連盟賞のラジオCM
第1種(20秒以内)部
門で優秀賞を受賞した
静岡放送制作の県温室
農業協同組合のCMも
表彰を受けた。

(東京編集部・水野紗
希)



準グランプリを受賞し、喜びを語る原田亜弥子
アナウンサー(中央) 7日午後、都内